

# 令和元年度石巻市子どもの未来づくり事業（第Ⅲ期）

## 「学習指導の改善を図る研修会」

### 第3回、第4回研修会

- 日時 令和元年6月3日（月）、4日（火）  
9：25～
- 場所 桃生公民館会議室
- 講師 広島大学大学院 栗原慎二教授

#### ☆研修内容

- 3日午前：SEL（中学校区ごとの検討）
- 3日午後：納豆のような学級集団づくり
- 4日午前：協同学習の原理
- 4日午後：個と集団に対するベーシックスキル



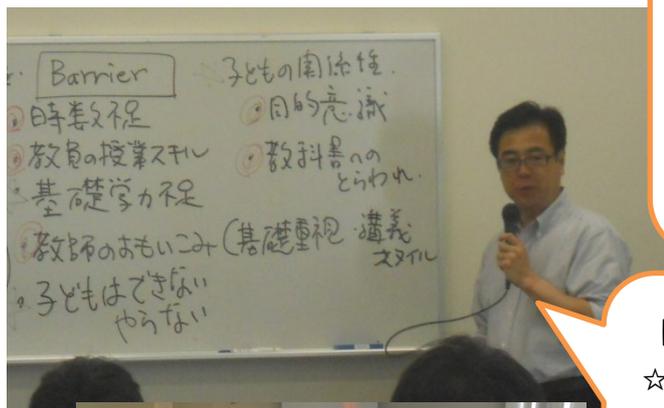
中学校区ごとに、SELについて検討している先生方

話合ったことから、今年度の取組について発表していただきました！



#### 【SELについて話題となったこと、助言いただいたこと】

- ① 行事と関連付けてSELの年間計画を立てる。
- ② 45分間(50分間)のプログラムだけではなく、15分程度を週1回実践することで、「忘れ予防」につながる。
- ③ 教師の説明より、実践時間を長く。生活の場面に直結するような課題の設定も。



#### 【協同学習について話題となったこと、助言いただいたこと】

- ☆教員間で話し合ってみましょう。
- ☆授業スタイル「教える」から→「学ばせる」へ。  
学習の主体者は児童生徒です！
- ☆授業の計画は30分で。振り返りの時間をたっぷり。

#### 【受講者より】

- ◇ 子どもたちを指導するにあたって、その子に合った随伴性を選ぶことがとても重要であると分かった。
- ◇ リーダーシップ理論は、参考になった。集団の成熟度によってアプローチの仕方を変える必要があることを論理的に学んだ。P機能を発揮して伝講したい。
- ◇ 「協同の3側面」について学んだことで、今回の研修の基となる理論を客観的に捉えることができた。
- ◇ (2日目) 午後のカウンセリング、相談の方法を実際に演習してみて、自分がされて嬉しいこと、この人なら信頼できると感じる対応について学ぶことができた。
- ◇ 日本の教育のすばらしさの一つに「チーム力」の育成がある。集団を成熟させる教育を担う私たちも、職員室や地域の「チーム力」を高めていくことが大切である。「主体性」のある大人として、生徒たちに「自立する力」をしっかりと育みたい。